

令和4年度 学校評価計画書

学校名（廿日市市立大野西小学校）

評価計画					自己評価					学校関係者評価 コメント	改善方策	
中期経営目標 (めざす児童生徒像)	短期経営目標 (めざす児童生徒像)	目標達成のための方策	評価項目・指標	目標	中間 8月	最終 2月	達成	評価	結果と課題の分析			
小中一貫教育を通じて「言語を使いこなす力」「多様性を認め協働する力」「自律的に活動する力」を育成する。	◎基礎・基本の定着 学ぶ楽しさを実感させる授業づくり	・国語, 算数の強化	6年生: 全国学力・学習状況調査の県平均との差, 全学年: 標準学力調査の全国平均との差	+3pt 以上—A, +3pt 以内—B, -3pt 以内—C, -3pt 以上—D								
		・家庭学習の充実	児童アンケートで「家で自分で計画を立てて勉強しています」の肯定的評価の割合	60%以上								
		・話す(表現する)場の設定 ・ユニット研修の実施	教職員アンケートで「全単元に児童が思考したり, 表現したりする場面をつくっている」の肯定的評価の割合	85%以上								
	育成すべき資質・能力を意識した教育活動の推進	・課題発見解決学習の実践 ・ユニット研修や小中合同の研修会の実施	児童アンケートで「課題の解決に向けて, 自分で考え, 自分で取り組む」の肯定的評価の割合	80%以上								
			教職員アンケートで「資質・能力を意識した教育活動を行っている」の肯定的評価の割合	85%以上								
	◎児童の主体的な活動の充実 つなプロの日常化	・児童会, 委員会活動, 異学年交流活動の充実	児童アンケートで「教育活動に主体的に(自分から)取り組んだ」の「よくあてはまる」の割合	90%以上								
			児童アンケートで「自分のよさはまわりの人から認められていると思います」の肯定的評価の割合	85%以上								
		・学級活動の充実	児童アンケート(高学年)で「自分は学校・学年・学級集団(チーム)の仲間に協力し, 貢献していると思います。」の肯定的評価の割合	85%以上								
	◎働き方改革の推進	・学校行事, その他の活動を精選する。 ・仕事に見通しを持たせる。	不登校児童数(10人未満)学校以外の機関につないだ割合	100%								
			時間外在校等時間の平均	32時間 以下—A, +5%以内—B, +10%以内—C, +10%以上—D								
			保護者アンケートで「大野西小学校の教育に満足している」の肯定的評価の割合	85%以上								

※ この様式はあくまでも「参考様式」であり、これに示した項目が反映されれば別様式でもよい。ただし、次の5点には十分留意すること。

- 短期経営目標のうち、本年度の重点目標については、◎印で示し、◎印は全体を通して3項目以内とする。
- 重点目標を中心に「評価項目・指標」(めざす姿)を精選し、取組を進めること。
- 別途提示している「廿日市市学校評価共通項目」が「評価項目・指標」に含まれていることを確認すること。(【市共通項目】⇒第3期廿日市市教育振興基本計画「確かな学力を育む教育の推進」)
- 「不登校児童生徒が〇人以内」等逆転項目の評価については、2～4段階で評価できるよう学校で定める。